

令和6年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【原山中】

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	次年度に向けて (3月)
思考・判断・表現	年度末評価 (2月)

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	<学習上の課題> 基礎的・基本的な知識・技能の習得状況が二極化している。 <指導上の課題> それぞれの学力等に応じた個別最適な学びの場 面を設定する必要がある。	⇒ 個人での目標を明確にし、その目標達成に 向けた、計画や方策を考える場面とそれを 評価する場面を適切に設定する。
思考・判断・表現	<学習上の課題> 定着した知識・技能や自分が興味・関心のある事柄を深め るなど主体的に探究していく力が不足している。 <指導上の課題> 知識・技能や自分が興味・関心のある事柄を深め、主体的に 探究していく場面の設定や課題のさらなる提示が必要であ る。	⇒ 年間指導計画(特に単元計画)の見直しを行い、 つけたい力や目標とその目標達成のための手段 を明確にするとともに、単元を貫く課題等を設定 し、授業の探究化を図る。

⑤	評価(※)	調査結果 授業改善策の達成状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		結果提供(2月)

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能		調査の振り返り(4月) ①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告
思考・判断・表現		結果提供(7月)

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

①結果分析(管理職・学年主任等)
②詳細分析(学年・教科担当)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し	
	評価(※)	授業改善策の達成状況	授業改善策【評価方法】
知識・技能			
思考・判断・表現			

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)